

## 美しい森林づくりのモデル的な取組

<b>名称</b>	三陸カラマツ列状間伐モデル林		
<b>場所</b>	三陸北部森林管理署	321い4林小班	岩手県宮古市川井
<b>面積</b>	7.40ha	<b>樹種</b>	カラマツ
<b>林齢</b>	40年生	<b>機能類型区分</b>	水土保持タイプ（国土保全タイプ）
<b>森林現況</b>	育成単層林		

**目標とする森林** 過去に大災害をもたらしたアイオン沢と同じ閉伊川流域であることから、土砂の流出、崩壊等山地災害による人命・施設被害防備のため、国土の保全を第一とすべき森林とし、根系が広くかつ深く発達し、常に落葉層を保持し、適度の陽光が入ることによって下層植生の発達が良好な人工造林による的確な森林の維持造成を行う。

**誘導手法** 伐期齢80年の長伐期施業

**作業経過** 保育間伐(定性) 作業時期 1989年 伐採率 25%  
間伐(列状) 作業時期 2007年 伐採率 34%

**施業効果** 間伐(列状)により林内の照度が保たれ、ミズナラ・カエデ類や灌木、下草が侵入繁茂することにより、山地災害等の防止に繋がる。

間伐前



撮影：2007年5月

間伐後



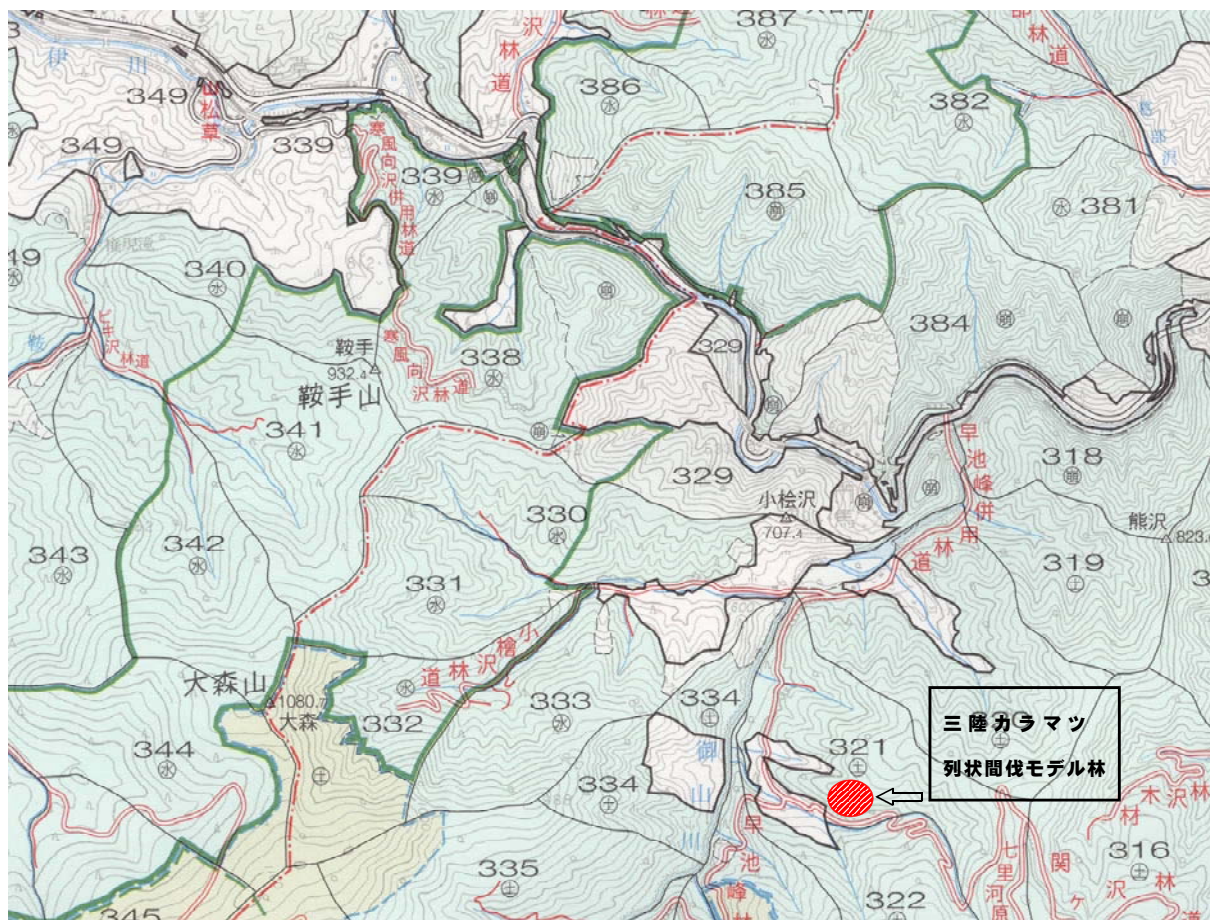
撮影：2008年5月

【連絡先】 三陸北部森林管理署 0193-62-6448  
東北森林管理局 <http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/>

林野庁 <http://www.rinya.maff.go.jp>

## 案 内 図

名 称 : 三陸カラマツ列状間伐モデル林  
 場 所 : 三陸北部森林管理署 321い4林小班 岩手県宮古市川井  
 アクセス : 三陸北部森林管理署より約6.4km  
           JR山田線 平津戸駅より約7km 区界駅約1.8km



### [路程図]

